

まちの目記帳



広がるボランティア活動

各地で花壇整備

5/27

5/31

5月27日に、町商工会女性部(葛西幸子部長)が美国町国道沿いにペコニアやマリーゴールド、サルビアなどの苗の植え付けを行いました。

また、10年間使用してボロボロになってしまった花壇の木枠は積丹町産の間伐材を使用して新調しました。

5月31日には、東しゃこたん漁協美国地区女性部(佐藤恵子部長)が、美国漁港に4カ所あるゴミ処理施設跡地の花壇を整備しました。

このような美しい街並みづくりをボランティアとして例年行っている皆さんに、心より感謝申し上げます。



▼美国町国道沿い花壇



▲美国漁港花壇

本物の迫力に歓声

初めての歌舞伎鑑賞

6/11

美国中学校で中学生及び父母の方々を対象に、北海道巡回型小劇場「楽しく学ぶ歌舞伎鑑賞教室」が行われました。

今回は東京都から「特定非営利活動法人伝統文化みらい塾(立花志十郎代表)」を招き、隈取(歌舞伎のメイク)の方法や手順、歌舞伎由来の日本語についての説明を受け、最後に演目「五条橋」を鑑賞しました。

生徒のみなさんは初めて目にする白粉(おしろい)や美しい衣装、迫力ある見得等に歓声をあげ、次々と質問も飛び出すなど、初めて触れる日本の伝統的な舞台芸術に大きな関心を寄せていました。



きれいな街でお出迎え

商工会による国道清掃活動

6/12

6月10日の「商工会の日」に合わせて、今年も国道229号線沿道の清掃活動が積丹町商工会(山本俊三会長)により行われました。

当日は炎天下のもと、会員など23名が集まり、ほうきやちりとり、草刈鎌を片手に美国橋から総合文化センターまでの約1kmの区間のゴミ拾いやブロックの隙間に生える雑草の除去などを行い、約2時間の清掃活動に汗を流しました。

こうした活動により、町を美しく保つ意識の輪を広げて下さっていることに感謝申し上げます。



大通公園付近を視察研修 第2回リフレッシュ学級

6/13

今年度第2回目のリフレッシュ学級「札幌視察研修」が行われ、今回は28名の高齢者の方々が参加しました。

当日は都市景観100選にも選ばれている大通公園付近を視察し、2～3名のグループに分かれてテレビ塔展望台や大通公園内の碑や彫刻巡りなどを行いました。

帰りの車内では研修課題の振り返りを兼ねたクイズ大会が行われ、全問正解者が出るなど充実した研修となりました。

参加者の方々は、普段の生活から離れた場所でのグループ研修を大いに楽しみました。



▲「テレビ父さん」と記念撮影

余別の豊かな自然を学ぶ 余別小学校「水産教室」

6/18

余別小学校の生徒6名がサクラマスサンクチュアリーセンターを訪れ、サクラマスの生態などについて学ぶ「水産教室」が行われました。

当日は河村環境生態系保全技術指導員を講師に迎え、サクラマスの放流や、余別川やサケ、サクラマスの生態についてのビデオ鑑賞や説明、隣接する「元気の森」を散策し、余別地区に自生する植物の観察などを行いました。

生徒たちは河村さんからの問いかけやクイズに熱心に答えて、余別地区の自然についての知識を深めました。



待ちに待った遠足 保育所春の合同遠足

6/20

びくに保育所とみなと保育所の園児27名による合同遠足が行われました。

当日はあいにくの曇り空でしたが、美国漁港までの道のお友達と手を繋ぎながら元気に歩きました。

美国漁港に到着した後は水中展望船「ニューしゃこたん号」に乗船し、あいにく波が高く船が大きく揺れるなか、子供たちは怖がることなく、大きな歓声を上げて楽しんでいました。

最後は、楽しみにしていたおやつとお弁当を食べて大満足の様子でした。

